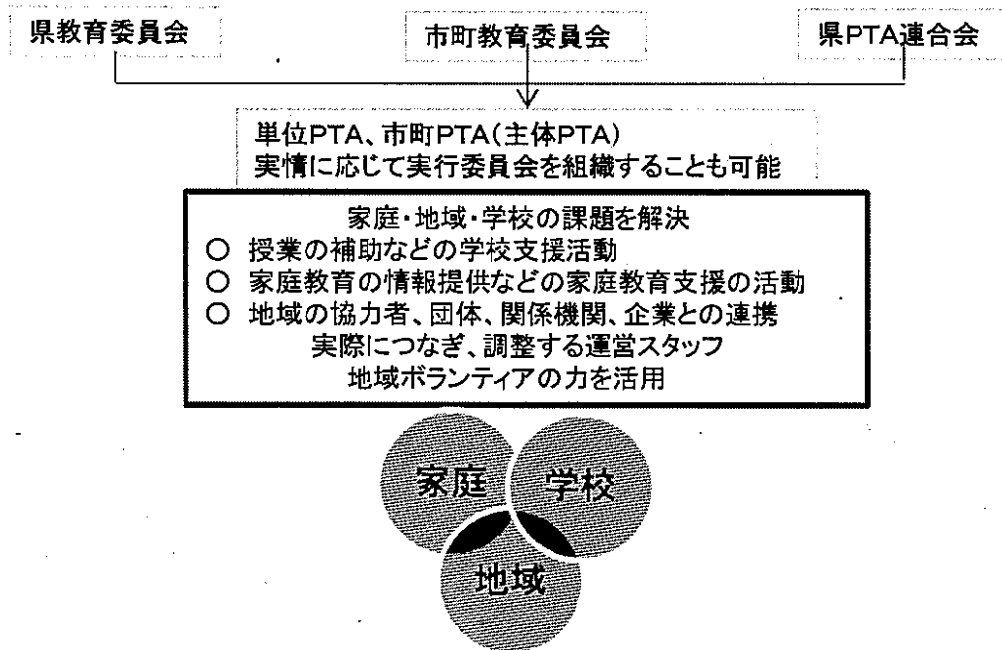


芦塚 典子

日時 平成26年11月26日
場所 武雄市立武雄中学校
内容 子ども・子育て支援新制度
実地研修「赤ちゃん登校日」

家庭・学校・地域連携の支援体制づくり



H23～H25伊万里市(伊万里中学校区、南波多中学校区) 武雄市(武雄中学校区)神崎市(全域)で取り組みました！

伊万里市	武雄市	神崎市
伊万里中学校区みんなで 取り組むあいさつ運動	生徒と地域の人と一緒に なって、武雄中を考える！	情報紙「おむすび」 全戸配布で、町の話に！
地域の人に感謝 南波多中学校区	地域のちからで多様な支援 ～赤ちゃん登校日～	多様な学習支援 チャレンジ学習(夏休み)

武雄市子育て総合支援センターの活動

ふれあいランド
毎月1回
マイクロバス配車

なかよしひろば
第2土曜日
10:00~12:00

公民館ひろば
各公民館

ダンス教室
第4月曜日
10:00~12:00

サンサンひろば
毎週火・土曜日
10:00~12:00

山内育児あっぷっぷ
毎週火・金曜日

キッズ・キッチン

子育て応援クッキング

お話し会すくらむ

どうぶふんこ

育児教室

女性総合相談

赤ちゃんひろば・オアシスひろば 子育て・親育ち講座

気持ちにほせる場を指定し、なごいおしゃべりを通して気持ちに寄り添い、自ら語るのを待ち、必要に応じて専門機関へつなげる。

子育てに関する相談を多くすることによって、自分の親子関係を見つめ直し、前向きに子育てに向かえるようになってほしい。



子育て支援者講座

保育園・幼稚園子育て支援の拠点として保護者を支援する人材の育成をしている。

たっこボランティア

武雄市役所での行政事務等に未だれた親子づれゆかりに、手帳色がスムーズに済むように、はらぐの職員の支援をうけて、いくボランティア(10:00~12:00、まっすスペース)

おひさまひろば・地域ひろば

ひろばに親子でつどい、子どもの遊びを中心に保護者の結びつき、話し方をお互いに学んでいる。



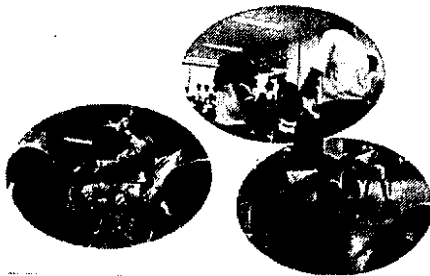
子育て中の親子が集まることで子育ての悩みを共有し、お話し合いがなされている。

薬つみ木ひろば



育ちあい講座

中学3年生・高校1年生の家庭員の授業の中で市内観光との遊びを通して異年齢の学び合いを提供する。



親子ふれあい行楽

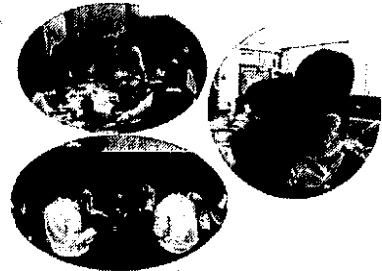
幼稚園・保育園・小学校・中学校のPTA行事で親子ふれあい、親同士が顔見知りになるための講座を実施する。



親子での料理づくり、保護者同士をつなぐおしゃべりを通して、夕テ・ヨコ・ナメの関係づくりを行っている。人の子も自分の子も同じように気持ちに声をかけられるようになっている。

赤ちゃん登校日

中学校の中に月2回、乳幼児の親子と中学生のふれあいの場を提供し、つながる命の育ちや親の気持ち、親の対応の仕方などを学ぶ。



中学生が我が子を温かく見守る母親と話したり、赤ちゃんの抱っこしかたや遊ばせ方を学ぶことで、自分も大切に育てられたことに気付いてきた。母親達も中学生とふれあうことで、子育ての見直しをたてたり、自分の子育てのふり返りや子育てで大切なものに気付くようになってきている。

子育てフリースペースあいあい(武雄市役所1F)

赤ちゃん登校日

武雄市子育て総合支援センター おひさま 主催

武雄中学校 赤ちゃん登校日参観

<ねらい>

- 中学生 : 幼児とのふれあいを通して、自らの成長や人とのかかわりを考える。
自分も大切に育てられた存在であることに気付く。
- 親 : 年齢が近い先輩として思春期の中学生の気持ちに寄り添う。
- 親同士 : 自分以外の子育てに触れ、子どもとの愛着関係についてあらためて考える。
中学生の姿は十年後の子の姿として、子育てで大切なものを考える機会とする。
- 子同士 : ひとり遊びから関わって遊ぶ楽しさを感じる。

<ふりかえり>

☆遊びの中から見えてくる 生徒・園児の育ちを場面・エピソードでとらえる。

☆保育の5領域

- (健康) 遊んで体を動かし充実感を味わう 生活習慣を確立する 病気やけがから自分の体を守る
- (人間関係) 人に愛情と信頼感を持つ 自分の力で行動する 社会生活のルールを身に付ける
- (環境) 自然に親しみ変化や生命の尊さを学ぶ 身近な物に関わる中で、数量、図形、標識や文字などに関心を持つ 身の回りの人、物などに興味を持ち、かかわりを広げていく
- (言葉) 言葉で表現する楽しさを知る 話を聞いたり、伝えたりして言葉のやり取りを楽しむ
文字で伝える楽しさを味わう
- (表現) 自分なりに表現することを楽しむ 生活の中で豊かなイメージを育む
音・色・形などに気づいたり、感じたりする

